



# わかやま3・3より情報



NO.38

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛6階  
TEL 073-421-6311 FAX 073-421-6411  
ホームページ <https://www.watyosyokyo.jp/>



和歌山県聴覚障害者情報  
センター ホームページ  
QRコード



## ～センター所長のあいさつ～

みなさん、こんにちは。令和2年4月に、当センターの所長を就任となりました、櫻井貴浩と申します。私は聴覚障害者です。当事者として、当センターをどうしたいのか、取り組みの中で力を入れている内容を示し続けることで、きこえにくい人もきこえない人もセンターがあってよかった！と思っただけの存在になることが目標です。

しかし、当センターを知っている、あるいはどんなことをやっているの？と知っている人は極少です。例えば、聴覚に障害をもつ人数は県内で約5,500人以上います。その中で当センターを知っている人は5,500人の1割くらいでしょうか？本当に少ないです。どうやったら2割、3割と認知度が高められるのか、大きな宿題と考えています。

新型コロナウイルス感染対策もあって、当センターの各種事業の開始が遅れましたが7月より始まりますので、予防を組み合わせながら各種事業のご利用、また来所を心からお待ちしております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



センター所長  
櫻井 貴浩

## ～新職員紹介～

就労継続支援B型 手の郷より移動になり、今年4月より、情報センターで勤務することになりました。手の郷では、仲間と一緒に作業をしていました。環境はとも変わりましたが、精一杯頑張ろうと思っています。よろしくお願いいたします。



北川 美恵



田村 大希

今年4月から和歌山県聴覚障害者情報センターで働くことになりました。動画編集やライブラリーなどの業務をこなせるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

## ～遠隔手話・遠隔要約の意思疎通支援サービス～

新型コロナウイルス感染症の発生により、聴覚障害者が行政機関や保健所への相談や医療機関の受診等を希望する際、手話通訳や要約筆記の意思疎通支援者の同行が難しくなります。そのため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防と聴覚障害者の情報保障を目的として、遠隔での意思疎通支援（手話通訳者・要約筆記者）が始まりました。

- ・対応期間 令和2（2020）年4月26日～令和3年（2021年）3月31日
- ・対応曜日 平日（月～金曜日）・土曜日（職員が対応）
- ・対応時間 9時～17時45分

※変更がある場合もありますので、和歌山県聴覚障害者情報センターのHPをご確認ください。

### 令和2（2020）年度手話通訳者養成講座「通訳者養成Ⅰ・Ⅱ」が開講

令和2（2020）年6月13日（土）から手話通訳者養成講座Ⅰ・Ⅱを開講しました。  
令和2（2020）年6月13日～令和3（2021）年2月6日まで（全18回）です。

### 令和2（2020）年度手話通訳者養成講座「通訳者養成Ⅰ」（田辺会場）が開講

令和2（2020）年7月5日（日）から手話通訳者養成講座Ⅲを開講しました。  
令和2（2020）年7月5日～令和3（2021）年2月21日まで（全17回）です。

### 令和2（2020）年度手話通訳者養成講座「通訳者養成Ⅲ」の開講案内

令和2（2020）年9月12日（土）から手話通訳者養成講座Ⅲを開催します。  
令和2（2020）年9月12日～12月5日まで（全7回）です。

### 令和2（2020）年度手話通訳士養成講座が開講

令和2（2020）年6月6日（土）から手話通訳士養成講座が開講しました。  
令和2（2020）年6月6日～9月19日まで（全5回）です。

### 令和2（2020）年度要約筆記者養成講座/パソコンコースが開講

令和2（2020）年6月28日（日）から要約筆記者養成講座 PCコースが開講しました。  
令和2（2020）年6月28日～12月13日まで（全21回）です。

### 令和2（2020）年度要約筆記者養成講座手書きコースの開講案内

令和2（2020）年7月2日（木）要約筆記者養成講座が開講しました。  
令和2（2020）年7月2日～11月26日まで（全17回）です。

### 令和2（2020）年度要約筆記者養成講座手書きコース（田辺会場）の開講案内

令和3（2021）年1月7日（木）から要約筆記者養成講座 手書きコース（田辺会場）を再開します。  
令和3（2021）年1月7日～6月10日まで（全21回）です。

**受講生の皆様、最後まで頑張っていただけますよう、よろしく申し上げます。**

## 2019年度全国統一要約筆記者認定試験の結果が発表されました

去る、3月11日、2019年度全国統一要約筆記者認定試験結果が発表され、田中三津子氏、三浦美保氏、田林恵美子氏、田村英美氏、田林加奈子氏、山下裕子氏、田村亜美氏、佐野優子氏、堤佳代子氏、太田順子氏の10名が見事に合格されました。おめでとうございます！

合格された皆様からコメントをいただきました。

### 田中 三津子（パソコン・手書き）

これまでの活動を支えてくださった中途失聴・難聴者の皆様や仲間がいたからこそこの合格。皆様への感謝の気持ちと合格のうれしさでいっぱいです。ただ、県内の要約筆記者1年生ということで、「者」に対する社会の認知も不十分な面があり、自分たちの今後の活動が大きな意味を持つと思っています。気を引き締めて頑張ります。



### 三浦 美保（手書き）

和歌山県で開催された第一回の要約筆記者奉仕員養成講座を修了し、要約筆記者に長年関わってきました。また今回、県で初めて全国統一要約筆記者認定試験が実施され受験、合格しなくてはというプレッシャーの中で、幸運にも合格の通知が届きました。要約筆記者にとって永遠の目標である要約筆記者の三原則（速く・正しく・読みやすく）を念頭に新たな気持ちで活動していきたいと、思います。今後ともよろしくお願ひいたします。



### 田林 恵美子（手書き）

要約筆記者認定試験に合格することができて、ひとまずほっとしています。錆付いた頭で、試験勉強をするのは大変でしたが、知識の確認と補完ができたことはとてもよかったと思います。今後も、誠意と情熱をもって要約筆記者活動に関わっていきたいと思っています。



### 田村 英美（手書き）

誰もがその人らしく生きることができる社会になることを願って、微力ながら取り組んでいきたいと、思います。先輩の皆様に教えていただきながら、よりよい通訳ができるよう研鑽を重ねてまいります。よろしくお願ひいたします。



### 田林 加奈子（パソコン）

この度は、全国統一要約筆記者認定試験に合格することができました。試験の勉強を通じて、自分に足りない部分に気づくことができました。合格がゴールではなく、ここがスタートとの気持ちです。今後もより良い要約筆記者を目指し、研鑽に励みます。どうぞよろしくお願ひいたします。





### 山下 裕子 (パソコン)

もう何年も試験というものから遠ざかっていたので、初めての統一試験挑戦には過去問題3年分をひたすら繰り返し勉強しました。その中で、歩んできた歴史を再確認し、要約筆記の何たるかを改めて考えました。まだまだこれから、現場を重ねることで自分のものとしていきたいです。



### 田村 亜美 (パソコン)

要約筆記のアドバイスをくれた皆さんや、試験当日の朝、一緒に勉強した仲間など、多くの方のおかげで合格できました。感謝しています。より良い要約筆記を、より多くの人に！技術の向上を目指すことに加えて、要約筆記が広まるように頑張りたいと、気持ちを新たにしました。今後とも、よろしくお願いいたします。



### 佐野 優子 (パソコン)

学生時代以来の受験勉強は、想像以上に大変でした。仕事と家事の合間での勉強は、まったくはかどらず、休日や仕事終わりにカフェや図書館に通いました。「諦めたら何もできない」と言い聞かせて子育てしてきた手前、音を上げるわけにいかず、家事を手抜きして勉強しました。今回合格できたのは、家族の協力のおかげだと思います。



### 堤 佳代子 (パソコン)

無事に合格できてほっとしています。試験対策の勉強会に関わってくれた方々、家事の手抜きにも目をつぶって応援してくれた家族。みんなの力を借りての合格です。今回の受験は、要約筆記を学び直す、良い機会にもなりました。参加の保障、情報の保障となる要約筆記のために、今後もマイペースで続けていきたいと思っています。



### 太田 順子 (パソコン)

試験がとても難しく、今年は落ちたと思っていました。合格通知が家に届き、嬉しくてはしゃいだのですが、実技試験の得点が合格ラインギリギリの70点。もっと実力をつけないといけないと強く思いました。これからも技術を磨き、利用して良かったと思ってもらえる要約筆記者になれるよう頑張りたいです。



## ～和歌山県聴覚障害者情報センターホームページ～

和歌山県聴覚障害者情報センターのホームページをリニューアルいたしました。URL、QRコードを添付しますので、ご覧ください。

URL⇒<https://www.watyosyokyo.jp/>



QRコード